Ｏ　Ｃ　第　１　８　号
令　和　５　年　10　月　30　日

契約担当官
陸上自衛隊小平学校
会計課長　　髙　波　　剛

陸上自衛隊小平駐屯地におけるオープンカウンター方式による見積り依頼について

１　本リストは、オープンカウンター方式実施要領に基づく手続きが必要です。

２　本方式は随意契約を前提とした見積依頼であり、有効な見積書をもって申し込みをした者のうち、予定価格の制限の範囲内で最低の価格の見積書をもって申し込みをした者を契約の相手方とします。

３　件名リスト

グループNO	件　名	納入（履行）場所	納期（履行期限）	見積依頼書公表日	見積書提出期限	見積合わせの日時	防衛省競争参加資格	備　考
1	８０号吸収式冷温水機チューブ清掃	小平学校	契約日 ～ R6.1.31	R5.10.30	R5.11.9 12時00分	R5.11.9 12時00分	資格の有無を問わない。	

４　仕様書の交付場所、契約条項等を示す場所、問い合わせ先及び提出先
〒１８７－８５４３
住　　所　東京都小平市喜平町２－３－１
契約機関名　陸上自衛隊小平学校　会計課（担当　佐川）
ＴＥＬ番号　０４２－３２２－０６６１（内線３４７）
ＦＡＸ番号　０４２－３２１－０６６４

ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ QRｺｰﾄﾞ

５　その他
(1)　参加希望者は１１月８日（水）まで上記問い合わせ先まで連絡してください。
(2)　市場価格調査書を１１月８日（水）1200までに提出してください。

通知 第 0C18 号
令和5年10月30日

見 積 依 頼 書

契約担当官
陸上自衛隊小平学校
会計課長　髙波　　剛

以下のとおり見積を依頼します。

１　見積依頼

契約実施計画番号	調　達　要　求　番　号	物　品　番　号	仕　様　書　番　号
3KMU10C00050	3KMD1AE0088 0001		34

品名　または　件名
８０号吸収式冷温水機チューブ清掃
部品番号　または　規格
仕様書のとおり
使　用　器　材　名

数　量	単位	銘　柄	使　用　期　限　等	グ　ル　ー　プ	指定	検査	包装
1.00	ST						

納地または工事場所	引　渡　場　所
小平校	管理課営繕班紅林技官（内２８４）
搬　入　場　所	納　期　ま　た　は　工　期
	令和6年1月31日（水）

２　契約条項を示す場所
仕様書、標準契約書及び入札心得等については、陸上自衛隊 小平学校 総務部会計課に掲示する。

３　説明会及び提出の日時場所
説明会日時場所：
提出日時場所　：令和5年11月9日（木）　　会計課事務室

４　決定方式及び契約方式
決定方式：総品目総額　契約方式：随意契約

５　注意事項
１ 見積の条件

(1) 違 約 金 ： 契約者が契約を履行しないとき … 契約金額の１００分の１０以上

(2) 支払要領 ： 履行完了（官側の検査完了）後、所定の請求書の提出により指定口座へ振り込みの方法による

２ 見積方法

(1) 見積金額は消費税を含まない金額とすること。

(2) FAXによる見積書の提出も有効をする。（但し、押印又は担当者氏名及び連絡先を記載したもの。）

(3) 下記に該当する見積は無効とする。

ア 見積もりの条件に違反した場合

イ 見積金額、見積者氏名及び押印が判明し難い場合

ウ 提出期限に遅延した場合

３ その他

(1) 契約成立の時期 ： 相手方決定の通知をした時点をもって、契約成立とする。

(2) 辞退の場合は電話にて一報されたい。

(3) 問い合わせ先
ア 見積及び契約事項に関する問い合わせ先
連絡先:〒１８７－８５４３　東京都小平市喜平町２－３－１

陸上自衛隊小平学校　総務部会計課　契約班ＴＥＬ０４２（３２２）０６６１　（内線３４７）
ＦＡＸ０４２（３２１）０６６４　担当　佐川

イ 仕様書等に関する問い合わせ先
〒１８７－８５４３　東京都小平市喜平町２－３－１　陸上自衛隊小平学校　総務部管理課　営繕班
ＴＥＬ０４２（３２２）０６６１　（内線２８４）
担当：紅林

調達要求番号　：第８８号
仕様書番号　：第３４号
作成年月日　：令和５年１０月２５日
作成部隊名　：陸上自衛隊小平学校
　　総務部管理課

８０号吸収式冷温水機チューブ清掃
仕　　様　　書

件　　名	８０号吸収式冷温水機チューブ清掃	図面番号	１／４
図面名称	表　　紙	縮　　尺	

仕　　様　　書

１　件　名

　８０号吸収式冷温水機チューブ清掃

２　場　所

　東京都小平市喜平町２－３－１　陸上自衛隊小平駐屯地

共　通　仕　様　書

１　一般事項

(1)　本仕様書に記載してある事項のほか、一般財団法人建築保全センター編集・発行「建築保全業務共通仕様書（最新版）」及び監督官の指示による。

(2)　本仕様書及び図面に疑義が生じた場合は、監督官と協議を行いその指示に従うものとする。

(3)　現場の収まり等により、軽微な変更の必要性が生じた場合は、監督官と調整しその指示に従うものとする。ただし、請負金額、納期等の変更は行わないものとする。

(4)　役務実施に関して、隊員及び部外者に傷害等を与えた場合、または施設等に汚損を与えた場合は、請負者の責任において復旧及び保障するものとする。

(5)　使用材料は仮設材を除きすべて新品とし、監督官の検査を受け合格したものを使用する。

(6)　請負者は、現場代理人等を指定し、関係法令に基づき現場の管理を行い防災に努めること。

(7)　作業現場及び許可された場所以外への無断立ち入り等は厳禁とする。

(8)　役務写真は、各作業の作業前・作業中・作業後、使用材料及び施工後隠蔽になる箇所

その他、監督官の指示する箇所を撮影し、整理の上１部提出するものとする。

(9)　本役務に必要な申請及び提出書類は監督官の示す規格様式で作成し提出するものとする。

(10)　撤去品が発生した場合、金属類発生材は、関係書類提出後監督官が指示する場所に搬入するものとし、その他は全ての廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき適正に処理するものとする。また、処理の結果は産業廃棄物管理票（Ａ、Ｂ$_2$、Ｄ、Ｅ）の写しを提出するものとする。

(11)　役務完了後は、作業現場の後片付け及び清掃を行うものとする。

特　記　仕　様　書

２　特記事項

(1)　吸収式冷温水機の仕様

直焚き吸収式冷温水機					
製造社名	矢崎総業株式会社		型式	ＣＨ－ＭＧ１８０	
二重効用	燃料消費量	522kw（冷凍）296kw（加熱）		伝熱面積	14.3㎡

(2)　実施要領

ア　清掃・塗装方法

(ｱ)　清掃及び塗装を行う前に作業部位の養生をする。

(ｲ)　凝縮器、吸収器水室カバー開放し、チューブの状況を確認する。

(ｳ)　チューブブラシ洗浄をする。

(ｴ)　チューブ内の水洗いをする。

(ｵ)　凝縮器、吸収器水室カバー面に付着している錆等をケレンにて除去する。

(ｶ)　除去面の乾燥をする。

(ｷ)　管板及び水室カバーの塗装（２回塗り）をする。

(ｸ)　水室カバーを閉じる。

(ｹ)　作業終了後は、試運転調整を行い運転状態が正常であることを確認する。

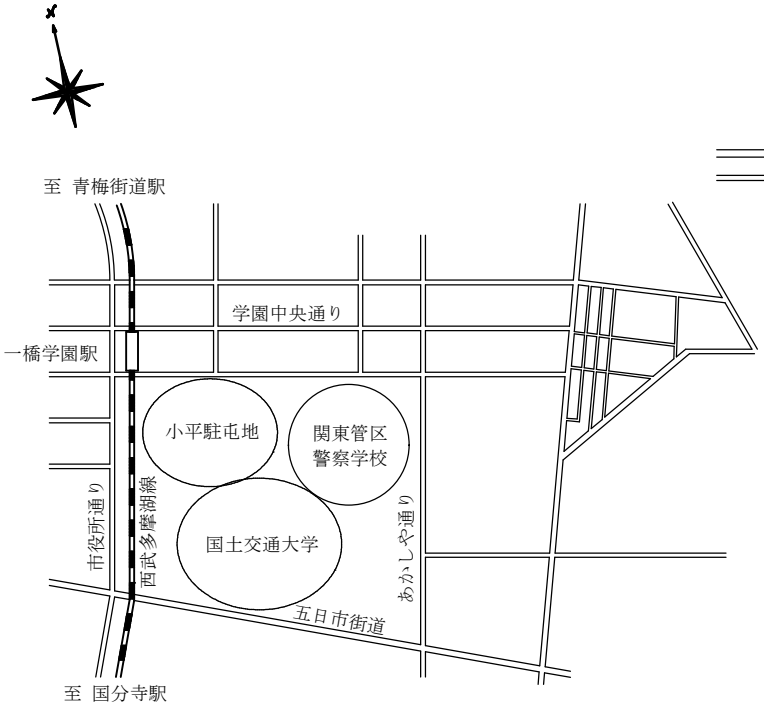
イ　塗装資材

環境対応型タールエポキシ樹脂塗料（ＳＤＣコート＃４０２Ｔエコ同等、JASS 18M-109 同等品）を使用する。

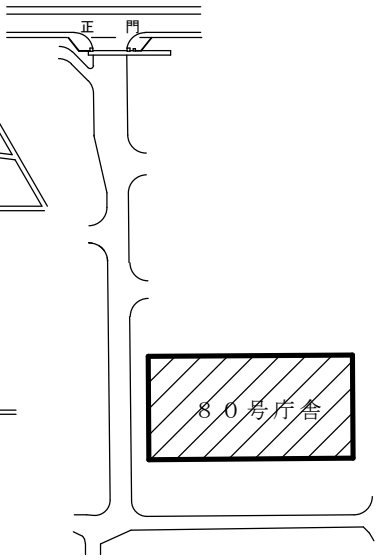
(3)　その他

ア　作業時期及び時間帯においては、事前に監督官と十分に調整し実施する。

イ　取付取外しの調整等は、十分余裕をもって行い作業完了後は、完全にもとの状態になっていることを確認する。

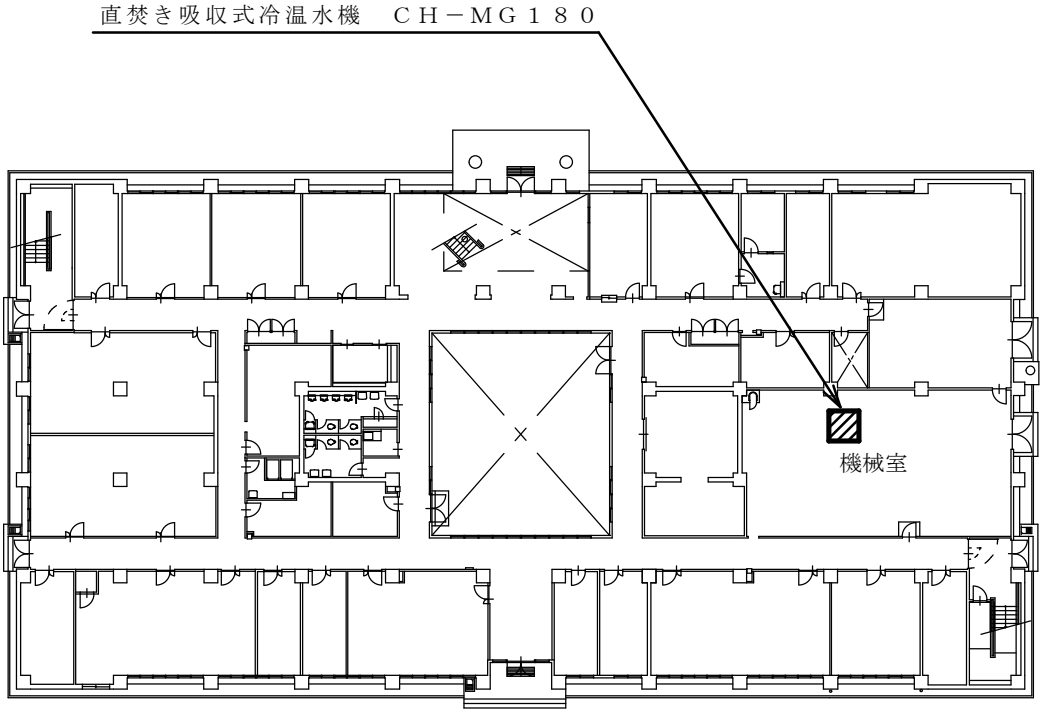


案内図　S＝1/X



役務場所を示す。

配置図　S＝1/X



８０号庁舎1F平面図　S＝1／X

件　　名	吸収式冷温水機チューブ清掃	図面番号	４／４
図面名称	案内図・配置図・平面図	縮　　尺	